

22 (24) アフリカの都市——土の都市、石の都市 (比較都市論⑨)

2005/2/20

1 アフリカの地理構造

- 1) 四つの海①地中海=文明 ②インド洋 (③紅海) =交易 ④大西洋=西欧人・奴隷
- 2) サハラ砂漠 東西 5600km 南北 1799km 面積 1000 万 km² US と同面積
- 3) 四つの流域①ナイル川 ②ニジェール川 ③ザイール川 ④ザンベジ川・リンボボ川
- 4) 緯度別構造 地中海 山岳 砂漠 サヘル サバンナ 熱帯雨林

2 サハラ以南のアフリカ

- 1) 人類発祥と分解 新人 ルーシー、コーカソイド、モンゴロイド、ネグロイド
- 2) アフリカの人種 エチオピア、ヌビア、バンツー、コイサン (アラブ、ベルベル)
- 3) 宗教 原始宗教 (呪術師) コプト教 イスラム教 キリスト教
- 4) 環境順応 生態系 乱獲防止
- 5) NTU 普遍的な力 ノンモ=言葉の魔力 命名により人間に
①ムントゥ (人間)、②キントゥ (事物)、③バントゥ (空間と時間)、④クントゥ (様相)

2 都市成立の条件

- 1) 無文字とアート タッシリ・ナジェール (サハラの気候変動) 無解読文字
- 2) 小王国の発生 人口移動と権力の発生
- 3) 交易 サハラを越え、インド洋交易——貿易風 金、象牙、奴隷

3 ナイル川流域——白ナイル、青ナイル

- 1) クシュ王国ケリーマ、タハルガ王 (エジプト 25 王朝・BCVII) メロエ朝
- 2) エチオピア——シバの女王 イエーメンとの関係 コーヒー、
① アクスム エザナ王 キリスト教受容 (VII) オベリスク 34m
② ラリベラ くりぬき教会 石の文化

4 ニジェール川流域——西スーダン イスラム化(1076)

- 1) ガーナ国 マリ国 (マンサ・ムーサ 1312~) ソンガイ国、ハウサ国、ベニン国
- 2) トウンブクトウ 黄金の都市 土の町
- 3) ジェンネ 土の大モスク 定期市
- 4) カノ 王宮、モスク、市場、城壁

5 ザンベジ川・リンボボ川流域

- 1) トウツェ(700~1300) マブングエブ国 9h(1150) 金工芸 衛星都市
- 2) ジンバブエ (石の家) (1100~) 720h 6000 戸 外周 250m h11m d6m

6 ザイール (コンゴ) 川流域

- 1) コンゴ王国 マニコongo 支配と官僚機構+自律の地域社会
- 2) かけ込みの森 自由の場

7 アフリカの都市

- ① 宗教、交易、芸術 ②土の都市 大地に帰る、生態 ③行事、リズム、ダンス